

■□ベトナムについて■□

こんにちは。

島根・ビジネスサポート・オフィス担当の藤井邦夫です。

5月は、「Subcon Thailand 2015」という産業部品メーカー
が出展する展示会がバンコクで開催されました。

(4日間の来場者数：4万人以上)

しまね産業振興財団の支援を受け、島根県からは2社
がブース出展されました。この展示会が現地の市場調査
等に活用され、最終的に商談に繋がればと思っております。

自社製品・技術のPRや現地ニーズの調査には、上記
のような展示会を活用する事は有効な手段であると思
っております。お気軽にご相談下さい。

また、ベトナム（ホーチミン）視察のブリーフィングについても対応させていただきました。
そこで今回は、ベトナムについて記載させていただきます。



【ベトナム基本情報】

データ出所：外務省

1. 正式国名：ベトナム社会主義共和国（Socialist Republic of Viet Nam）
2. 人口：約9,250万人
3. 国土：32万9,241平方キロメートル（日本の0.87倍）
九州を除いた程度です。
4. 首都：ハノイ（人口706.7万人）
5. 気候：南部 熱帯気候 北部 亜熱帯気候
6. 民族：キン族（越人）約86%、他に53の少数民族
7. 宗教：大乘仏教（80%）、カトリック、カオダイ教他



国土が南北に長く北部のハノイ・南部のホーチミンに政治・経済・文化に関してそれぞれ特色と違いがあります。進出を検討する際は、国の理解だけでなく2大都市の特性も把握する必要があります。

～豊富で勤勉・安価な労働力／安定した成長維持／将来期待できる消費市場～

ベトナム進出のメリットは第一に「人件費の安さ」を挙げることができます。平均賃金で中国と比較すると6割程度・タイとの比較で4割～6割程度となっております。また、隣国であるという地理的な側面もプラスに働き、いわゆるチャイナプラスワンとしても脚光を浴びています。ベトナム人は勤勉であり教育水準も高いため、労働集約的な産業だけでなくIT分野などの投資（進出）先として注目されています。



社会主義国家ですので、タイのような政治リスクはほとんどなく、国内で宗教の対立もありません。また人口についてもフィリピンに抜かれましたがインドネシア・フィリピンに次ぐASEANで第3位の人口を擁する人口大国です。15年間安定成長をしている国ですので、中間所得層も拡大していくため、消費市場としても将来期待することが出来ます。

その反面、賄賂をはじめとする不透明な商習慣や変わりやすい外資規制や政策に留意しなければならぬという問題もあります。また、タイやインドネシアに比べ製造業の産業集積が少ないため、原材料・部品などの現地調達率が低い事やインフラ整備のスピードが遅く、電力が不足しがちという事が代表的なデメリットとなります。

～ベトナムの町並み～

1人当たりGDPが低く自動車がまだそれほど普及しておりません。その代わりにベトナムではバイクが普及しています。

※1人当たりGDP比較

アジア順位 (世界)	国名	単位:USドル
1位(9位)	シンガポール	56,319.34
4位(27位)	日本	36,331.74
7位(65位)	マレーシア	10,803.53
10位(96位)	タイ	5,444.56
14位(118位)	インドネシア	3,533.53
15位(130位)	フィリピン	2,865.49
17位(135位)	ベトナム	2,052.85



出典：IMF - World Economic Outlook Databases (2015年4月版)

☆☆タイから便り☆☆

～曜日と色～

タイでは、曜日ごとに色が決まっています。また誕生日の色の物を身につけると幸運がもたらされると言われています。日本人は多くの人は知らない自分の誕生日の曜日ですが、タイでは皆が知っています。

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
黄色	ピンク	緑	オレンジ	青	紫	赤

タイではプミポン国王の誕生曜日である月曜日（シンボルカラー黄色）が有名で、国王への敬愛（長寿 LongLive）の念から、月曜日に黄色の衣服を身にまとう国民も多いです。

12 月 5 日の国王誕生日の祝日は、写真のように黄色の衣服の人々が街に溢れます。



@サイアムパラゴン



バスの乗客も黄色一色

島根・ビジネスサポート・オフィス Shimane Busuiness Support Office(Bangkok)

担当；藤井 邦夫 Kunio Fujii

Address :1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/D, Soi Sukhumvit 25,
Sukhumvit Rd.,Klongtoey-Nua,Wattana,Bangkok 10110

Tel :+66-(0)-2-261-10588

Mobile : +66-(0)-89-200-7763

Mail : shimane-bizsup@aapth.com



お気軽にご連絡ください。

当拠点の運営法人(島根県より業務委託)

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インドにて主に日系中堅・中小企業様のアセアン進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

ワンページタイ経済

項目	単位	2012	2013	2014	2015
GDP 成長率	前年比ベ(%)	7.3	2.80	0.9	3.0(1-3月)
人口*	千人	68,035	68,382	67,065	67,103(2月)
労働者の数*	千人	39,821	39,808	38,963	38,370(3月)
失業率**	%	0.66	0.72	0.84	0.96(3月)
最低賃金* バンコク	パーツ/日	300	300	300	300
チョンブリー		273	300	300	300
アユタヤー		265	300	300	300
ラヨー		264	300	300	300
賃金:全国製造業の平均	パーツ	10,159	11,066	12,074	12,389(3月)
インフレ率**	前年比ベ(%)	3.00	2.19	1.90	▲0.50(3月)
中央銀行政策金利*	%	2.75	2.25	2.00	1.50(4月)
普通貯金率**	%	0.75	0.68	0.59	0.70(4月)
ローン金利(MLR) **	%	7.29	7.16	6.96	6.87(4月)
SET 指数*	1975年:100	1,391.93	1,298.7	1,497.7	1,526.7(4月)
パーツ/100円**	パーツ	38.98	31.53	30.77	27.38(4月)
パーツ/米ドル**	パーツ	31.08	30.73	32.48	32.61(4月)
円/米ドル**	円	79.79	97.6	105.84	119.2(4月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	1,428,628	1,337,631	884,346	206,040(3月)
BOI 認可プロジェクト	件数	2,262	2,016	1,662	957(1-4月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億パーツ	983.9	1,027.3	729.4	325.5(1-4月)

*期末、**平均